

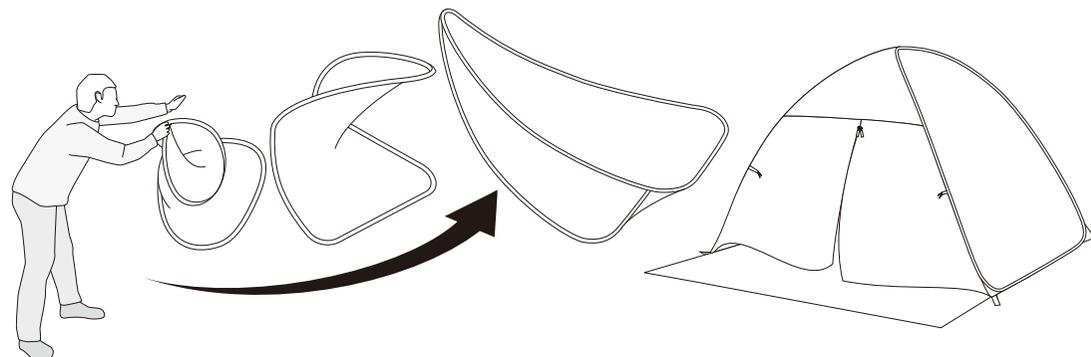
日傘みたいなシースルー サンシェード / SBOS-6UV (GY)

《完成図》



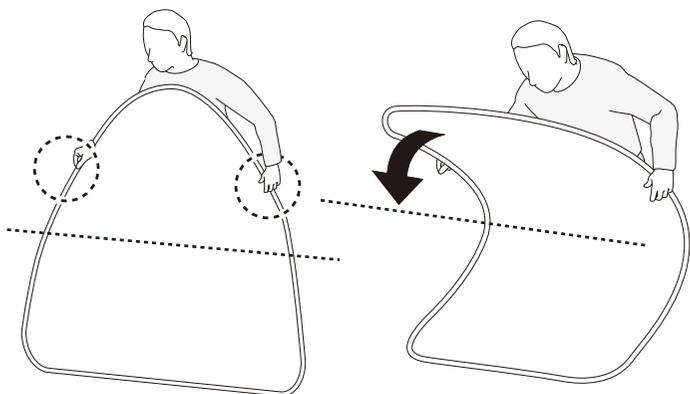
《広げ方》

1 キャリーバッグから本体を取り出して、フレームを引き上げると、本体が自力で1枚に広がります。2つ折りになった本体を左右に広げ自立させます。最後にペグで地面に固定して完成です。



《収納方法》

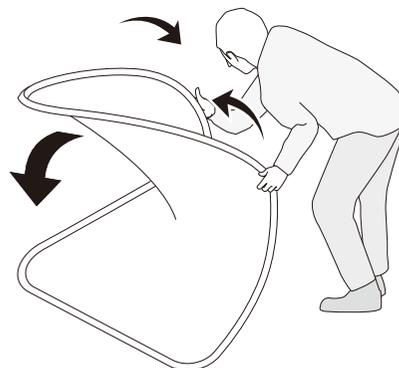
1 本体の両側面を、1枚の板状になるようピッタリ合わせます。図のように本体の半分より少し上を持ち、本体を縦に半分くらい折ります。



2 1の姿勢のまま、両手首を引き合わせると、自然に本体が横半分に折れ曲がります。



このとき、上に重なった方の手を手前に引いて、手をクロスさせるのがコツです。



3 図のように輪の先端を奥に入れ込むと、自然に円形に収まります。形を整えたらキャリーバッグに本体を収納してください。



! パンチング加工生地は環境によって(テント内が明るく、外が暗い等)通常のテントより中が透ける場合がございます。

安全にお使いいただくために 《ご使用前に必ずお読みください》



- サンシェード内での火気の使用または、ランタンなど高熱を発する物の使用は、危険ですので絶対にしないでください。火傷・一酸化中毒のおそれがあります。またサンシェードの近くで、焚き火・花火などしないでください。
- 設営場所には平地・乾いた地面・水はけのよい場所・日当たりのよい場所・風の影響の少ない場所を選び、洪水・落石・落雷など、危険の少ない場所で使用してください。
- 台風・集中豪雨・強風時には絶対に設営をおこなわないでください。
- 河川敷、がけの上・下、大きな木の真下などは危険ですのでサンシェードを設営しないでください。
- サンシェード内で木炭や暖房器具、ガスなどを使用しないでください。また、熱した鍋や湯沸かしなどを近付けず、その他加熱調理もしないでください。
- このサンシェードはレジャー用です。山岳用、常設用ではございません。
- 処分の際は各自自治体の区分に従い処分してください。

取扱い上の注意

- お出かけ前に一度本体を広げて、収納方法をお試しください。
- 設営および収納の際は反発力によりフレームが勢いよくはねることがあります。注意してください。けがの原因になります。
- 折りたたみ方法がわからない場合は無理に収納しないでください。破損の原因になります。
- 本体のお手入れは柔らかい布などで拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。またはブラシなどで落としてください。
- ご使用後のサンシェードは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから収納・保管してください。色落ち・染色・カビなどの原因になります。